

松原5・6丁目 自治会だより

◎「松原5・6丁目自治会」は、平成17年1月12日、世田谷区において、地方自治法第260条の2に基づき、地縁団体の認可を受けております。

依然として新型コロナ・オミクロン株が猛威をふるっています。特に高齢者の方が重症化している傾向が目立っています。ワクチンの接種はもとより感染対策には充分、留意したいものです。昨年夏の東京オリンピックに続いて冬の北京オリンピックにおいても史上最多のメダルを獲得した日本選手の活躍に感動された方が多いことでしょう。1時間の時差のため夜更かしをしてしまうこともありましたが。ただ平和の祭典の平和が期間中、脅かされたことには残念な思いが残りました。

自治会館での活動

オミクロン株による新型コロナの感染が拡大しているため2月に予定している以下の活動は休止いたします。

※子育てサロン

※ふれあい松原5・6丁目
“スズランの会”

防犯パトロール隊員を募集!!

地域・子ども達の安全を守るための防犯パトロール隊員を募集しています。

活動内容は、1か月に一回程度、指定された週の任意の日時に、約1時間のパトロールと町の美化活動(任意)を行って頂きます。(薄謝進呈)

※ご家族またはご友人2人のペアで、自治会事務局にお申込み下さい(☎ 3321-2422)

参加者募集

「フレイル」について

「フレイル」とは、加齢や疾患によって身体的・精神的な機能が衰え低下しても、適切な努力や支援により、健康寿命を維持、向上できるという考えを強調する言葉です。

「フレイル」について学び、より長く、より健康的な毎日を送りましょう。

記

日時： 3月16日(水) 午後2時～4時

講師： 村山 洋史 先生

(東京都健康長寿医療センター研究所)

会場： 松原まちづくりセンター活動フロア

(1月31日に松原5-43-28に移転)

対象： 松原地区にお住まいの方 先着30名

申込方法： 2月25日(金)～3月10日(木)の期間に、電話またはFAXで松原まちづくりセンターへお申し込みください。

FAXで申込の場合は①「松原地区健康講演会」②氏名 ③住所 ④年齢 ⑤電話番号 を記入のうえ送信してください。

主催：松原地区身近なまちづくり推進協議会 健康づくり部会

【お申込み・問合せ先】松原まちづくりセンター(事務局)

☎ 3321-4186 (平日午前8時30分～午後5時) FAX 5376-7032

※新型コロナの感染状況によっては、中止になることがありますのでご了承ください



**松原まちづくりセンター・松原あんしんすこやかセンター・
社会福祉協議会 松原地区事務局・松原ふれあいルームは
1月31日から松原小学校に併設される新事務所に移転しました！**

※新事務所の入口は松原小学校正門の東側にあります。正門からは入れません。

●新所在地：松原5丁目43-28



世田谷区では区内28地区の「まちづくりセンター」に、「あんしんすこやかセンター」「地区社会福祉協議会地区事務局」が入り「福祉の相談窓口」が設置されています。「福祉の相談窓口」では、この三者が連携して様々な相談を受け付けています。

この度、松原複合施設として新事務所が建設され、「松原あんしんすこやかセンター」が同じ建物に入ったことにより、「福祉の相談」は1か所で受けられるようになりました。

●電話番号・FAX番号に変更はありません

・松原まちづくりセンター

TEL：03-3321-4186

FAX：03-5376-7032

・社会福祉協議会松原地区事務局
松原ふれあいルーム

TEL：070-3946-9795

FAX：03-6733-7910

・松原あんしんすこやかセンター
(地域包括支援センター)

TEL：03-3323-2511

FAX：03-5300-0212



まちづくりセンター・社協松原地区事務局窓口



あんしんすこやかセンター窓口

区では、3回目ワクチン接種の接種券の発送を早めています。接種券が届き次第、2回目から6か月が経っていれば予約・接種ができます。

65歳以上の高齢者の方のうち2回目の接種を3年9月30日までに完了した方には接種券を既にお届けしています。
(2月21日現在)

◎接種券が届き次第、3回目接種予約ができます。

◎3回目接種券の送付スケジュール
高齢者以外(18歳～64歳)の方

[3回目接種券の到着開始日(予定)]	[2回目接種を受けた日]
令和4年2月18日～	← 令和3年8月1日～8月7日
4年2月24日～	← 3年8月8日～8月31日
4年3月4日～	← 3年9月1日～9月30日
4年3月18日～	← 3年10月1日～10月31日



◎松原地域の区の集団接種会場について(2月21日現在)

- 保健医療福祉総合プラザ(うめとぴあ内)[ファイザー社製ワクチンを使用しています]
 - 代田区民センター [2月22日(火)開設・モデルナ社製ワクチンを使用しています]
- ※モデルナ会場の方がファイザー会場よりも早い日付で予約が取れます。

前回と異なるワクチンを接種した場合であっても有効性や安全性が認められています。

◎医療機関などの個別接種会場については区のホームページをご覧ください。

◎予約・問合せ

予約には接種券に書かれた10桁の「接種券番号」が必要です

- インターネット: 世田谷区 ワクチン 予約 と入力し検索をクリックする

または右の二次元コードを読み取る



- 電話 世田谷区新型コロナウイルスコール **0120-136-652** (通話料無料)

月～金曜 午前8時30分～午後8時 土・日・祝日 午前8時30分～午後5時30分

※聴覚に障害のある方を対象に、FAX(5687-2020)でも受付しています。

※まちづくりセンターで予約のお手伝いをいたします。接種券が入った封筒を一式持参ください。

◎以下の対象者の方は専用枠を設けて予約を受け付けています

[対象者] (接種券が届き次第、予約ができます)

- ・高齢者・障害者施設等従事者(居宅サービス事業者等従事者含む)、保育関連施設職員、教職員(幼稚園、小・中学校)、児童関連施設職員、市区町村のごみ収集業務従事者
- ・妊婦及び同居の配偶者等1人
- ・基礎疾患を有する方

[接種会場] 区の集団接種会場(モデルナ会場)

[予約方法] 電話で世田谷区新型コロナウイルスコールへ

松原の歴史 ⑰

松原の周囲には現在、北に京王線、東に京王井の頭線、西に東急世田谷線、南に小田急線が通っていて、交通至便な地域ですが、ひと昔前の交通はどうだったのでしょうか。松原の乗り物、交通の変遷について紹介いたします。

17.松原の乗り物の歴史

(1) 乗り合い馬車

松原1丁目の故安藤初五郎氏は『松沢小学校創立百年誌』に明治末の松原の様子を次のように述べている。

「当時、松原は甲州街道の代田橋から和泉新田の火薬庫の表門前

(註・火薬庫は現在の明治大学敷地となった)まで、農家18戸の部落、見渡す限りの中に森あり田あり、江戸時代からの武蔵野そのまま。甲州街道は幅10mほどで、中央の6mが通行するところで、両端は雑草が茂り、水たまりは蛙の棲みか、ボーフラの製造所。街道には荷を積んだ馬車と農家の手車が一筋に並び、これをよけるのが大変だった。季節になると稲城村(註・現在の稲城市)の梨車が一列になって東上。地廻りの下肥車がこれも一列になって西に向かう。互いに道を譲らず、にらみ合いで、先頭の者の腕力が強い方が勝ちという光景は日に何回となく見た。



また新宿、調布間の乗合馬車がテート、テートとラッパを鳴らし、これがまた道を譲らない。到る所でそういう人達の争いが見られた。火薬庫の「甚八」、代田橋の「おまんさん」、笹塚の「腰かけだんご」が馬車の停留所だが、別に立て札もなかった。

当時の交通は乗合馬車に頼るしかなく、ホ口つきの一頭びき6人乗りが一日2便、二頭びき10人乗りも一日2便の計4便だけ。停留所はほかにも上北沢に一軒と明大のところの正門前に「島崎」という茶屋があり、ここが馬の水呑場になっていた。乗客達に窓から桜湯を出すのが習わしで、客は湯のみを返す時、一・二銭を添えて茶代とした」

(「松原の昔No.2」大庭伊兵衛編より)

《地名の由来》

⑳梅ヶ丘—小田急線は昭和2年に開通したが、梅ヶ丘駅は遅れて昭和6年に、地元の相原永吉氏が用地を寄付したので開設された。梅ヶ丘の駅名は相原家の家紋が梅鉢であったことや、齊田家(昔の名主)の梅林が近くにあったことなどからつけられたと言われている。

[編集後記]・1月23日に松原小学校に併設された松原複合施設の新事務所の開所式、内覧会が行われました。区にとって28番目の複合施設とのこと。まちづくりセンター・松原地区社協・あんしんすこやかセンターが1か所に入り、地域にとっても様々なサービスが一体的に提供される地域包括ケアが推進されることでしょう。期待したいものです。(編集係)

事務局 松原5・6丁目自治会 自治会館
156-0043 松原5-8-11 TEL・FAX 3321-2422
※ 自治会HPのアドレス及びQRコード
<https://matsu56jichikai.jimdofree.com/>

